

第38回 議会報告会

日 時 令和4年2月5日（土） 13：30～16：00
場 所 中央公民館 講堂
実施内容 議会モニターを招いてのオンライン研修会
講 師 法政大学 法学部 土山 希美枝 教授

第1部 講演「一般質問を市民と議会の資源にするには」

1. たかが一般質問、されど一般質問

- ・一般質問は、義務ではない。
- ・一般質問は、議員のパフォーマンスの場と思われがち。
- ・一般質問は、市民にとってのわがまちの課題を吸い上げ、行政に政策として提案できる場である。

2. 自治体と「政策議会」

- ・自治体は、市民が必要不可欠とする政策・制度を整備するための機構。
- ・何が必要不可欠かは、地域差、世代等により差がある。
- ・自治体の目標は、政策・制度をよりよく整備することである。
- ・政策には正解はなく、課題は無限、資源には限りがあるので、議論と決断によってよりよい状態にする必要がある。
- ・議会が、市民からの評価を得るには、成果＝実績と認知を高めていく必要がる。
- ・議会は、政策・制度がよい状態であるように、信託された権限を使って制御する政策主体としての「政策議会」である必要がある。

3. 議員にとっての、議会にとっての、市民にとっての一般質問

- ・議員にとっての一般質問は、議員として＋政治家としての自分の活動と知見を集約し、わがまちの政策・制度の争点を提起し、監査・提案できる機会である。
- ・議会にとっての一般質問は、議会の一部である議員が行政の政策執行のあり方に監査・提案することで、自治体政策を間接的に制御する機会である。
- ・市民にとっての一般質問は、わがまち＝わたしたちの課題を共有し、考え、まちをよくする機会である。

4. 一般質問はなぜ「機能していない」か

① 一般質問「そのもの」の課題：残念な質問、もったいない質問

- ・公表数字を確認するだけの質問／論点を入れすぎてぼけてしまった質問／個別的すぎる質問／合理的な根拠や論拠のない質問等

② 一般質問が機能していない背景、構造の課題

- ・「無謬の行政」幻想によりかかる議員、議会、行政の相互依存の存在。
- ・議員の気づき・提起を議会の政策資源にするルート不足。

5. 一般質問を市民と議会の「まちをよくする」ための資源に

- ・議員の質問は、議員の政治家としての活動と知見の集約であり、議会と市民の政策資源として活用する必要がある。
- ・わがまちをよくするために、議員と議会と市民が課題を共有し、議会として政策提案できる、しくみづくりが必要である。

第2部 意見交換

A～Eまでの5グループとオンラインにわかれて、第1部の講演会の内容について意見交換を行った。

【Aグループ】

- ・一般質問は各々のスタイルで行うものであり、視点の違い、世代や地域によって共有できるテーマは違う。
- ・個々が取上げた一般質問で、市全域で共有すべき問題は、委員会等で取り上げて、議会全体で取り組んでいけるような仕組みづくりが重要。
- ・議会全体で取り組むテーマの選定と選定する仕組みづくりが難しく、課題が多いのではないかと。

【Bグループ】

- ・地域の細かい要望と全市民に対する公共性のあるテーマを両方とも取り組む、オールマイティな姿勢も大切。
- ・一般質問での取り組みを全員協議会などで共有する仕組みづくりが大切。
- ・各議員が会派の垣根をこえて、市民要望を共有していくことが大切。
- ・事前に全議員で質問で練り上げることは、代表質問のようである。

【Cグループ】

- ・一般質問に対する答弁への追及が甘いのでは。
- ・モニターの役職をおりると、議会へ関りづらくなる。
- ・モニター同士の関りも深くできれば良かったと思う。
- ・議員に市民の意見を言ってもらえるようになれば、積極的に議会に参加できると思う。
- ・一般質問の内容が事前に分かれば、興味のある質問を傍聴しやすくなる。
- ・もっと多くの人に関心をもって聴いてもらえるようにする必要がある。

【Dグループ】

- ・言いつばなしになっていることも、年に1回程度結果確認をしていかなければならない。
- ・一般質問を行わなかったり、行っても残念な質問になっているのが心配。
- ・一般質問が基になって、政策実現できていることもある。
- ・継続的になっているものはいいが、繰り返しの内容になってはいるのはいかがでしょうか。

【Eグループ】

- ・議会傍聴を増やすための方法として、事前に公共施設に一般質問で何をやるのか掲示できるといい。
- ・市民が一般質問でやってもらいたい事があったときに、何処に言えばいいのかわからない。ホームページに書き込む場所があるといいと思う。
- ・一般質問で言ったことを政策提案につなげていく必要がある。
- ・質問に対する関心を高めるために、問題意識を市民にも読み取れるようにして、市民との課題共有に繋げていくことが必要。

【オンライン】

- ・内容を深くまで、より充実させるべき。
- ・議員 1 人でやるには全ての想いは伝わらないのかもしれない。
- ・タウンミーティングのようなものから意見を吸い上げて一般質問にするのも良い。
- ・議会がまとまるとバズーカのような威力があると感じた。
- ・日本各地の話を聞くと、それぞれ政策の種が転がっている（埋もれている）。きっかけを積み重ねていけば良い政策提言につながるのではないかと感じた。